

2011 年 9 月 8 日

昭和電線ホールディングス株式会社

(コード番号 5805)

中国 富通集団と材料研究センター設立

昭和電線ホールディングス株式会社（取締役社長 相原雅憲）は、成長が続く中国で富通集団有限公司（中国：浙江省富陽市 董事長 王建沂、以下 富通集団）と共同出資により、材料研究開発の合弁会社：杭州富通昭和線纜材料研究開発有限公司を設立いたしました。

本年 10 月に材料評価・分析の体制が整い業務を開始いたします。中国浙江省富陽市に材料研究センター機能を有することにより、富通集団と進めている銅荒引線や産業用電線の共同事業における材料の現地調達化を加速するとともに、事業拡大を進めている天津での巻線事業、山東省での電力用機器部品事業や富通集団の各拠点の材料評価、分析等の試験も受託することで業務の拡大を図ってまいります。

事業目的

- ◆ 材料の評価・分析機能の集約
- ◆ 材料の海外調達の支援・促進
- ◆ 中国での製品開発支援と期間短縮

今回の材料研究開発の合弁により、富通集団と進めている業務提携を補完・強化するとともに、海外技術者の育成や人材交流を深め、国内基盤事業の強化へもつなげてまいります。

記

◇合弁会社の概要◇

- ①社 名 杭州富通昭和線纜材料研究開発有限公司
- ②事業内容 各種電線・ケーブルおよびその関連製品に用いる材料、副材料の研究開発、分析評価、技術サポート
- ③所 在 地 中国 浙江省富陽市 富通科技园内
- ④代 表 者 総経理 西岡 淳一（昭和電線ケーブルシステム株）
- ⑤登録資本 10,000 千元
- ⑥出資比率 昭和電線ホールディングス株50%、富通集団有限公司 50%
- ⑦設 立 日 2011 年 7 月
- ⑧従業員数 約 20 名（2012 年度末）

以 上

この件に関するお問合せは、下記へお願いします。

経営企画部 I R ・ 広報グループ 03-5532-1911